

地域に生きています！ 「ありがとうメッセージ」

皆さんからの募金が
この活動を支えています！

疑問

地域活動 オリーブ

共同募金の配分金(団体設立補助)を活用し、新しくできたボランティア団体です。

オリーブは、共同募金の団体設立補助を受けて、ボランティア団体として活動できるようになりました。

久留米リハビリテーション病院併設の(有)かぶと山エム・エス Symbi(シンビー)棟を拠点に活動しています。

現在はコロナ禍のため活動を制限し、週 2回程度、折り紙を折って病院の給食に添えたり、就労継続支援B型事業所のお手伝いなどを行っています。

コロナ感染症が収束する頃には、活動内容の幅を広げ、地域の皆様に素敵な笑顔が届けられるよう、計画中です。



久留米工業大学学生 防犯ボランティア団体「^{りんどう}輪導」

輪導は、防犯活動や地域のイベント運営補助のボランティアを行っている団体です。

地域のパトロールやイベント運営補助、久留米警察署と共に啓発活動、福岡県警の委嘱によりサイバーパトロールモニターなどの防犯活動を行っています。

共同募金配分金(一般補助)は、パトロールの際に必要な懐中電灯などの備品購入等に使用させていただき、活動が続けられています。

これから安心して安全なまちづくりに欠かせない防犯活動や、イベントの手伝いなどを通し、地域の発展に貢献できたらと考えています。



共同募金の使いみちは？



ボランティア団体への補助等
4,307,000円

校区の福祉活動への補助等
37,731,000円

久留米市社協広報事業
1,831,000円



集まった募金の約8割は、自分たちのまちをより良くするための様々なボランティア活動・校区の福祉活動等に活用されています。

**共同募金(一般募金)の
使いみち**

**56,901,810円
集まりました!**



他にもこのようなことに使われています

広域配分

県内入所福祉施設等へ **7,389,200円**
災害等準備積立金 **2,180,150円**

事務費

共募校区分会募金推進費 **2,768,000円**
共募支会事務費 **695,460円**

募金の約2割弱は、福岡県内の福祉施設の車両や備品整備等に充てられます。また、大規模災害が起こった際に被災者支援ができるよう、災害等準備金として積立てられています。

校区の福祉活動ってどんなこと？
例えば：
● サロン(誰もが気軽に集える場)の運営
● 見守り訪問活動 など
みんなが安心して生活できるようにしていくための様々な取組みが行われています。



校区の福祉活動への補助等
15,355,865円

生活困窮者支援事業等
414,000円

その他にも、生活困窮者支援などに活用されます。

● 年末に餅などを持って一人暮らし高齢者等を訪問し、最近の状況や体調をうかがう子どもと高齢者がふれあえるクリスマス会を開催する など

● 歳末たすけあい募金は、集まった募金の全額が久留米市の福祉活動に活用されています。
久留米市での使いみちの具体例

**歳末たすけあい募金の
使いみち**

**15,769,865円
集まりました!**

